



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



WEEKLY REPORT

生きること活かすこと

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年7月22日発行 第363号

2013-2014年度 No. 3



本日のプログラム

平成25年7月22日 卓話『銀行創設140年～渋沢栄一の時代から現代へ』 株式会社みずほ銀行 取締役会長 塚本 隆史 様

プロフィール

S25年8月生まれ
S49年3月 京都大学法学部卒業、同年4月入社
S57年6月 ハーバード大学経営大学院経営学修士取得
H14年4月 株式会社みずほコーポレート銀行執行役員人事部長
H15年3月 株式会社みずほフィナンシャルグループ常務執行役員リスク管理グループ長兼人事グループ長兼人材開発室長
H16年2月 同 常務執行役員リスク管理グループ長兼人事グループ長
H16年4月 株式会社みずほコーポレート銀行常務執行役員
H18年3月 同 常務取締役企画グループ統括役員兼
H19年4月 財務・主計グループ統括役員
同 取締役副頭取

H20年4月 株式会社みずほフィナンシャルグループ副社長
執行役員財務・主計グループ長
株式会社みずほフィナンシャルストラテジー取締役社長
(平成21年4月まで)
H20年6月 株式会社みずほフィナンシャルグループ取締役
副社長財務・主計グループ長
H21年4月 同 取締役社長人事グループ長
H22年4月 同 取締役社長
H23年6月 株式会社みずほ銀行取締役頭取
株式会社みずほフィナンシャルグループ取締役会長(現職)
H25年4月 株式会社みずほコーポレート銀行取締役
H25年7月 株式会社みずほ銀行取締役会長(現職)

クラブからのお知らせ [7月8日例会]

● 平松会長挨拶

私が代理人を務める福島県下の森林組合が管理する民有林の面積は、国土の1%にあたります。福島県で被爆被害を受けた地域について、現在も、国は被爆の実態に基づく評価を明らかにしていません。その結果、賠償請求現場は混乱しています。チャルノブイリでは山林は国有でしたから、損害賠償論の先例になりました。被害を免れた会津地方以外の一定の区域で、山に降ったセシウムは木々に浸透するなどして山に留まっていることが明らかになってきています。小型火力発電所を福島の山林にいくつも設置し、周辺の樹木を燃料として活用すれば、落ちたセシウムを効果的に回収・除去でき、トータルで国民の負担額は軽減されるはずです。そのような賠償論も検討するよう求めています。

● 松木プログラム委員長より

・本年度は、平松会長のご意向により、会員同士の相互奉仕として、会員が月1回15分程度で『私の業界』『私の履歴書』の卓話をすることになっております。第1回目が9月9日ですが、この日のみ卓話者が決まっておりませんので、自薦他薦問わず、是非卓話をされたい方、この方のお話を聞きたいなどおられましたら、7月中に松木までご連絡下さい。

● 渡辺幹事報告

- ・本日の例会は、「委員長挨拶」となっております。14名の委員長にご挨拶頂きます。2分以内のスピーチでおまとめ頂きますと幸いです。
- ・ボックスに、2013-14年度活動方針の冊子を入れております。ご確認ください。
- ・次週7月第3週は、「海の日」で祝日です。次回の例会は、7月22日(月)となりますので、お間違えなりませんよう宜しくお願い申し上げます。
- ・7月22日は西RCの会長幹事他が来訪されます。宜しくお願い申し上げます。

● 森会員・末松会員より「森美術館・Arts鑑賞会」のお知らせ

- ・只今森美術館にて開催しております「LOVE展」をご案内申し上げます。7月22日の例会後に皆様と一緒に森タワー53階の森美術館に移動し、展覧会を解説付きで鑑賞したいと思います。「愛」に関しては永遠の課題でございまして、古今東西様々な「愛」がございますが、色々な「愛」が表現されております。六本木ヒルズとともに森美術館は今年10周年を迎えて、オープニングは「ハピネス展」を開催致しましたが、「LOVE展」もとても楽しい展覧会ですので、皆様どうぞご参加下さい。



平成25年6月3日

卓話『民族の食』

分とく山 総料理長

野崎 洋光 様



野崎洋光と申します。南麻布の日本料理「分とく山」の料理長をしております。和食にどれくらい文化があるのかということを日本人がほとんど知らなくなってしまっている感じがするんです。旨い不味いは誰でも言えるけれど、ちょっと見方を変えたら、もっと楽しいことが和食の中 있습니다。例えば和風ステーキの定義は何でしょうか。醤油を使うとか大根おろしとか、いろいろあるんですけど、簡単に言うとカットしてあればいいんです。箸の文化ですから。

例えば料理の名前には季節があること知っていますか。おからのことを卯の花っていいます。でも卯の花って初夏ですから一年中使っていいわけではなくて、冬になると雪花菜(きらす)といいます。

バランスを取ると健康になるという民族の食がございます。これは陰陽五行説からきているんですけど、陽は主役で陰は脇役です。万物には必ず陰と陽がございまして、近年の料理は全部主役になろうとするからバランスが崩れます。包丁にも表と裏があります。包丁を持って刺身を切りましたら切れた面を表に盛ります。マグロでしたら切り口をなるべく見えるように盛るはずです。それで奇数の数字が主役になります。偶数ではなくて奇数が陽数です。お刺身ですと3、5、7という数字を持っているはずです。ワサビは必ず右に添えます。これも理由があります。箸の文化だからです。その刺身を盛るときには、今度は陰の器に盛ります。

箸のマナーをきちっとしたのは鎌倉時代。道元禅師という曹洞宗のお坊様が精進料理を作っ

ています。食でも、よく「味の分かれ目関ヶ原」って言って、関西が薄口って皆さん知つてますよね。特に関東東北がしょっぱい。濃い味をつけたのは理由があって、やはり物流と冷蔵の文化です。

サバを読むなってどういうことかっていうと、冷蔵庫がない、物流がない時代にはサバを一匹ずつ読んでいたら腐ってしまうからです。日本でも昭和50年から宅急便なるものがてきて、朝締めたものがもうその日に私どものレストランに届く時代になりましたから、調理方法は変わっていいはずなんです。

最後に、主役を超えないってどういうことかっていうことを考えていただきたい。海の魚と川の魚どっちが上かっていうと、海の方が旨いから上なんですね。野菜とお魚では魚です。肉を食べたらこれだけの野菜をたくさん食べましょうとか、バランスを考えるということを私たちの先人たちは全部備えてくれたんです。

「あへる」という言葉も和と書きますね。あれは調和が取れているということなんです。そのバランスがとれた食が和なんですね。日本には外国と違つて素材を超えない調味料、味噌、醤油がございます。外国にはこの旨みの元がなくて油脂と乳製品を使わないと旨みが取れないんです。和食は本当はどこより楽しいんだということをちょっとお話しさせていただきました。ありがとうございました。





■ 国際ロータリー第2750地区 地区委員会 ～委員からの活動報告～

復興支援地区委員会

委員 安井 悅子

復興支援地区委員会は、東日本大震災及び原発事故の被災地区、被災者に対する地区内クラブの奉仕プロジェクトに、与えられた予算「復興支援地区補助金」を有効に資することを検討する委員会で、地区内のクラブから補助金を申請されたプロジェクトの審査、承認を行います。私の任期は、2013年7月1日から2014年6月までですが、7月からのプロジェクトに対応するため、委員会は既に2月より月1回のペースで開催されています。

3年目となる本年度の「復興支援地区補助金」は、総予算が1,000万円と前年度までの約1/10の規模になり、1件当たりの補助金の額も少なくなりましたが、継続していくことが復興支援のあるべき姿であるというが委員会の統一見解で、会議では毎回活発な議論が行われています。また、震災発生直後はまず物資の不足が一番で、精神面での支援は二の次でしたが今は「心の支援」こそが求められているとして、今まででは承認されにくかった被災者の精神的な癒しのプロジェクトも承認されるようになりました。

限られた予算で、予算が枯渇しだい申請の受付が終了となりますので、六本木RCも「心の支援」も踏まえた本年度の復興支援プロジェクトを早めにご検討下さい。

ロータリー財団委員会

ロータリー平和フェローシップ小委員会

副委員長 齋藤 明子

昨年度より地区ロータリー財団委員会平和フェローシップ小委員会に出向させていただいております。ロータリー財団委員会には、①財団資金管理委員会 ②資金推進委員会 ③補助金委員会 ④奨学・学友委員会 ⑤ロータリー平和フェローシップ委員会 ⑥ポリオプラス委員会 と六つの小委員会があり、約60名の出向者が活動しています。私はその中で「ロータリー平和フェローシッププログラム」と言う平和及び紛争解決の分野における国際問題研究のための「ロータリー平和センター」で①修士号取得プログラム ②専門能力開発修了証取得プログラムを学ぶ学生を支援する委員会に属し、ICUに入学し、勉強している来日生のお世話を、日本から世界へ飛び立とうとする奨学生候補者を募集し応援しています。

毎年10名前後の学生が来日し一年に一度研究発表会が開催され、世界各国の青少年プログラム・女性の権威向上・安全保障・文化等様々な問題の解決に向けての研究や提言が発表されます。今期は第11期生と第12期生が頑張っています。

この費用は世界中のロータリアンからの寄付によって成り立っています。是非一度彼らの研究発表を聞いてみてください。平和への本気の取り組みが心に突き刺さります。

新世代委員会

インターンシップ小委員会

委員 山本 章博

第2750地区山の手東グループにおける新世代委員会及びインターンシップ小委員会では、例年に引き続き、東京都教育委員会との連携のもと、都立学校の教育活動支援を行って参ります。現時点で具体的に決まっている支援活動には、約10校近い都立高校のインターンシップ受け入れが挙げられます。地区内の受け入れロータリー・クラブの会員様が属する様々な職種においての就業体験を通じて、参加生徒一人ひとりの社会的・職業的自立を促し、社会人として必要な基盤となる能力や態度の育成の一助を目指すものです。

六本木ロータリー・クラブでは、例年、都立六本木高等学校及び都立芝商業高等学校のインターンシップ受け入れを行っており、本年度も引き続き行う予定です。

限られた日数ですが、近年、受け入れ企業様からは生徒の真摯に取り組む姿勢に対してご評価頂く声が増えております。本年度も多くの会員様からご協力頂けますことをお願い申し上げます。



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



■ ■ ニコニコBOX情報

鈴木 かおるさん(郡山アーバンRC会長)

本日は郡山アーバンロータリー・クラブからメーキャップさせていただきました。皆さまとお会いできて楽しい時間ありがとうございました。

鈴木 尚子さん(郡山アーバンRCパスト会長)

昨年は飯館中への御支援ありがとうございました。子供達のあの日贈呈式での笑顔が忘れられません。感謝です。今後共、この縁を大切に。

小笠 裕子さん

ハイアットのおいしいお食事で暑い夏を乗りきりましょう。

中山 祥弘さん

平松年度いよいよスタートです。
よろしくお願いします。

芹澤 ゆうさん

エドワード鈴木さん、すてきなドロウイングの展覧会、おめでとうございます。

苅田 吉夫さん

先週は初夏のパリを訪れていて第一回の例会を欠席してしました。本年度もどうぞよろしくお願いします。

末松 亜斗夢さん

桃の季節になりましたね。

杉本 潤さん

暑いですね。

高柳 公康さん

夏になりました。昨日は会社のイベントで奥多摩までバーベキューに行きました。最近のマイブームはTVドラマあまちゃんを家族で見ることです。

中川 勉さん

つゆあけですね。

平松 和也さん

郡山アーバンロータリー・クラブ会長、パスト会長、ご来訪ありがとうございます。

松島 正之さん

郡山アーバンロータリー・クラブの両鈴木様、ご出席を歓迎いたします。

鈴木 エドワードさん

私の個展にいらして下さった皆様、ありがとうございます！おかげさまでチャリティーオークションも120万円以上の入札がありました！この収益は世界のかわいそうな子供達に寄付させて頂きます。ありがとうございました！

山本 良樹さん

今年度、会員組織委員長です。よろしくお願いします。

渡邊 滋さん

暑いですね。この暑さをどうしのけばいいのでしょうか。
「大の字に 寝て涼しさよ淋しさよ」小林一茶

■ ■ 次回のプログラム

平成25年7月29日

卓話『リーダーに必要なスキルとスタイル』
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会
コーチングディレクター
中竹 龍二 様

プロフィール

1973年、福岡県生まれ。

早稲田大学人間科学卒業後、単身渡英。レスター大学大学院社会学部修了。三菱総合研究所でコンサルティングに従事した後、早稲田大学ラグビー蹴球部監督、ラグビーU20日本代表監督を務め、「監督の指示に従うのではなく、自ら考え判断できる選手を育くむ」という自律支援型の指導法で『日本一オーラのない監督』として多くの実績を残す。

現在は、日本ラグビー協会、初代コーチングディレクターとして、指導者の育成、一貫指導体制構築に尽力している一方、ラグビー界の枠を超えて、民間企業、地方公共団体、教育機関、経営者団体を始め各方面から、分かりやすく結果を出す講師として講演会・研修・セミナーなどへの出演依頼多数。日本における「フォロワーシップ論」の提唱者のひとりとして、次世代リーダーの育成・教育や組織力強化に貢献し、企業コンサルタントとしても活躍している。

著書:『まとめる技術』(フォレスト出版)ほか多数。

7月8日 合計 44,000円
 累計 177,000円



7月8日の例会に、郡山アーバンロータリー・クラブの鈴木かおる会長、鈴木尚子パスト会長が来訪されました。

7月8日の例会出席率 (暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 35名 (73%)
 ・ゲスト・ビジターの参加者数 3名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
 間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広報委員長 安井 悅子 広報委員長 片岡 雅敦 副委員長 小篠 ゆま

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>